

## ウクライナのエネルギー・システムの持続可能な復旧・復興のための クリーン・エネルギー・パートナーシップに関する声明

昨冬、ウクライナは、ウクライナ政府、エネルギー省、エネルギー企業、ウクライナ国民の勇敢な努力と国際社会の支援により、統合エネルギー・システムに対する数か月にわたるロシアの猛攻撃を乗り切った。ロシアがエネルギー・インフラへの容赦ない攻撃を続ける中、我々、ウクライナのエネルギー・システムを支援する G7+調整グループのメンバーとウクライナ政府<sup>1</sup>は、引き続きロシアの行動を断固として非難し、これらの攻撃に関与した全ての者が責任を負うことを要求する。我々は、送電網の修復や安定化と、冬に備えるための大規模な緊急支援によって、ウクライナを引き続き支えることにコミットする。エネルギー共同体のウクライナ・エネルギー支援基金には、深刻な被害を受けたウクライナのエネルギー・インフラの復旧と保護のため、3億ユーロを超える資金が拠出されている。また、G7+グループのメンバーは、これまでに少なくとも65基の高圧変圧施設と6基の移動式ガスタービン発電機の供給や調達を支援している。我々は、ロシアの攻撃とその余波に直面するウクライナと共にあり続ける。

2023年6月にロンドンで開催されたウクライナ復興会議において、G7+グループは、ウクライナの持続可能な復旧と復興を支援するためのクリーン・エネルギー・パートナーシップ<sup>2</sup>を発展させることにコミットした。

国連気候変動枠組条約第28回締約国会議（COP28）において、ウクライナが最近、エネルギー部門の重要な改革を進めていること、また、ウクライナのクリーン・エネルギーの未来に国際的なパートナーから多額の投資がなされていることを認識しつつ、新しい拡大されたクリーン・エネルギー・パートナーシップを正式に発足させることを喜ばしく思う。

このパートナーシップには、ウクライナ政府、二国間ドナー、主要な国際機関や金融機関、民間部門を代表する声が結集している。ロンドンで開催されたウクライナ復興会議以降、我々はクリーン・エネルギー・パートナーシップに、世界銀行グループの国際金融公社（20億ドルの経済的強靱性アクション・プラットフォームによって環境に優しく強靱なウクライナの復興に既に投資）、国連グローバル・コンパクトのウクライナ・エネルギー・イニシアティブ（本パートナーシップにおける民間部門の代弁者）、国際再生可能エ

---

<sup>1</sup>ブルガリア、カナダ、チェコ、エストニア、フランス、ドイツ、イタリア、日本、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ノルウェー、ルーマニア、スロバキア、スウェーデン、ウクライナ、英国、米国、EU、エネルギー共同体事務局、世界銀行グループ、欧州復興開発銀行（EBRD）、国連開発計画（UNDP）、国際再生可能エネルギー機関（IRENA）、国連グローバル・コンパクト、国際金融公社（IFC）

<sup>2</sup> [Clean Energy Partnership: G7+ and Ukraine joint statement - GOV.UK \(www.gov.uk\)](https://www.gov.uk/clean-energy-partnership-g7-and-ukraine-joint-statement)

エネルギー機関（環境に優しい投資の促進を通じてウクライナの持続可能なエネルギーへの移行を支援）を新しいメンバーとして迎えることを誇りに思う。

我々はこれらの新たなパートナーとともに、ネット・ゼロの未来にふさわしい、強靱で効率的、より分散化されたスマートなエネルギー・システムを構築し、欧州との統合を強化するというウクライナの目標を支援することで、ウクライナのエネルギー復興を EU 加盟の道筋と EU のエネルギー・気候政策にもつなげるという我々の揺るぎないコミットメントを共同で再確認する。G7+グループは、ウクライナのエネルギー安全保障を強化し、クリーン・エネルギーへの移行を支援しながら、ウクライナがパリ協定に沿った気候目標を達成するのを引き続き支援することを目指す。本パートナーシップは、G7+メンバーとウクライナの間既存の二国間エネルギー・パートナーシップを引き続き補完する。

全てのメンバーは、ウクライナの投資の可能性を示すために、改革の進展を強調することの重要性を認識する。我々は、ウクライナ政府が、侵略戦争の間、国民にエネルギーの安定供給とアクセスを確保するだけでなく、ウクライナの今後の復旧・復興における民間部門の役割を支援するため、改革を進展させたことに祝意を表す。これらの改革には以下が含まれる。

- 低炭素エネルギーへの投資を誘致する新たな法案の成立及び、再生可能エネルギーに特化した小規模分散型発電の開発の促進
- エネルギー貯蔵システムを開発するための法案の成立
- エネルギー卸売市場の健全性と透明性に関する規制（REMIT）の完全導入に向けた進展
- エネルギー卸売料金の自由化に向けた進展
- エネルゴアトムを含む国営企業体の会社化の進展と、ウクライナのガス供給システム運営会社に対する適切な企業統治システムの導入

我々は、「ウクライナ・プラン」の策定とウクライナの EU 加盟プロセスに必要な改革における緊密な連携を奨励する。世界銀行グループの最近の報告書「ウクライナにおける環境に優しく強靱な復興に向けた民間部門の機会」<sup>3</sup>で強調されているように、協調的な改革努力は、民間部門が環境に優しく強靱な復興を推進する大きな機会を創出し、1690 億ドルの民間資金を生み出す可能性がある。我々は、世界銀行のウクライナ迅速被害ニーズ調査<sup>4</sup>で示されたニーズに対応するため、報告書で民間資金の割合増加につながる見込みとして推奨されている、以下の主な対策を支持する。

- 電力市場の更なる自由化
- エネルギー効率向上、省エネ、分散型の再生可能エネルギーによる発電の開発、社

<sup>3</sup> [Private Sector Opportunities for a Green and Resilient Reconstruction in Ukraine \(ifc.org\)](https://www.ifc.org/press-releases/2022/04/private-sector-opportunities-for-a-green-and-resilient-reconstruction-in-ukraine)

<sup>4</sup> [Ukraine Rapid Damage and Needs Assessment: February 2022 - February 2023 \(worldbank.org\)](https://www.worldbank.org/en/news/press-release/2022/02/ukraine-rapid-damage-and-needs-assessment-february-2022-february-2023)

会的支援を通じて、家庭の電気料金を削減

- 再生可能エネルギーによる電力のオークションを導入
- 効率的で脱炭素の地域暖房への転換を促すインセンティブを備えた、コスト回収型料金制度への段階的移行
- エネルギー安全保障を損なうことなく、国営企業への商業的融資または段階的な民間参入を認める
- 独立した高圧送電線の建設と地域暖房システムの近代化に民間参入を認める

エネルギー分野における改革の透明性のある報告と評価を支援するため、クリーン・エネルギー・パートナーシップは、国際金融公社、エネルギー共同体事務局<sup>5</sup>、国連グローバル・コンパクト<sup>6</sup>、DiXi Group<sup>7</sup> による改革の進捗を監視する取組に感謝する。

改革の努力と並行して、我々は、ウクライナ政府、特にエネルギー省、復興省、経済省が、環境に優しく強靱な復旧を実現するための実際的な取組を進めていることに祝意を表す。これには、2050年エネルギー戦略の最終決定と包括的実施計画の策定へのコミットメント、国家エネルギー・気候計画の新たな進展、風力、太陽光、バイオエネルギー、地熱エネルギー生産におけるいくつかの完全なフィージビリティ・スタディの完了、電気自動車とエネルギー貯蔵の開発支援、IRENAからの設計に関するコンサルティングを受けた新たな脱炭素化ファンドの開発などが含まれる。我々は、侵略戦争が続いているにもかかわらず、2035年までに国営石炭発電所を段階的に廃止するというウクライナ政府の継続的なコミットメントを称賛する<sup>8</sup>。

クリーン・エネルギー・パートナーシップは、地域のエネルギー市場と統合し、民間資金を活用し、最先端のクリーン・エネルギー・イノベーションの導入を支援するための政府の取組を強化する協調的な方法で、助成金、保証、技術支援、専門知識を提供することにより、これらの取組を支援している。このグループは、よりクリーンで安定したエネルギー・システムの基盤作りを支援し、ウクライナの経済復興の触媒としての役割を果たすため、多額の資金援助にコミットしている。

クリーン・エネルギー・パートナーシップは、復旧を支援し、改革を推進し、ウクライナのクリーン・エネルギーへの移行における民間部門の活用につながるような議論、調整、知識共有の場として機能する。クリーン・エネルギー・パートナーシップのメンバーは、エネルギー分野の短期、中期、長期の復旧・復興に向けたウクライナの努力を引き続き支援する。

---

<sup>5</sup> [Ukraine Energy Market Observatory - Energy Community Homepage \(energy-community.org\)](https://energy-community.org/)

<sup>6</sup> [Ukraine Energy Initiative](https://www.unece.org/energy/)

<sup>7</sup> [DiXi Group - Publications](https://www.dixigroup.com/)

<sup>8</sup> [Amid war, Ukraine recommits to phasing out coal power by 2035 - PPCA \(poweringpastcoal.org\)](https://www.ppcapoweringpastcoal.org/)